



本巣市 議会だより

第45号



雪だるまを作る神海幼稚園児



雪あそびをする根尾小学校の児童

contents

平成26年第5回定例会開かれる	……P. 2
8人が一般質問に立つ	……P. 4
委員会活動	……P. 8

特集	……P. 9
審議結果および各議員の表決	……P.11
市民の活動広場	……P.12

●平成26年第5回

平成26年 第5回

本巢市議会は11月25日～12月18日、
条例廃止1件、市道路線の認定（4路線）、補

◎1億9084万円の一般会計補正予算決まる

一般会計については、衆院解散による総選挙費1493万円を専決処分（補正予算第3号）の承認と、1億9084万円の補正予算第4号が可決されました。この結果、今年度の一般会計予算の総額は、157億5550万円になりました。

★主な歳入

○国の補助金

- ・ がんばる地域交付金……………7478万円
地域活性化に向けた臨時交付金。
- ①道路新設改良事業
- ②道路舗装新設事業 に充当。
- ・ 社会保障・税番号制度のシステム整備
にたいする補助金 ……………668万円

○財政調整基金の繰入

……………2800万円

○県の補助金

- ・ 市町村振興補助金……………300万円
地域振興に資する事業への補助金で
「本巢市まんぷく祭」に充当。
- ・ 戸別所得補償経営安定推進事業補助金
……………7611万円
地域の中心経営体への農地集約を進める
事業にたいする補助金で、同額を支出。

★主な歳出

○鳥獣被害対策委託料の増額

……………244万円

- ・ 被害の増加による増額。

○道路維持修繕委託料の増額

……………300万円

- ・ 大雨等による緊急修繕の増加。

○市道改良工事費の増額

……………1300万円

- ・ 労務単価、資材単価の高騰のため。

○根尾市場橋修繕工事費の増額

……………420万円

- ・ 工事残土処分先変更にとまなう増額。

○公園遊具修繕料の増額

……………246万円

- ・ 市内11公園の点検
結果による。



定例会開かれる ●

定例会開かれる

第5回定例会を開き、条例改正5件、
正予算2件、その他2件を審議・決定しました。

- 防災無線戸別受信機の追加設置
.....572万円
- 根尾中学校のバリアフリー化関連事業
.....6264万円
・昇降機借上、設計監理、改修工事費。
- 学校給食センター費の増額
.....162万円
・根尾幼稚園開設にともなう消耗品・備品。

- 職員給与などの補正
.....2154万円
・職員の給料、期末勤勉手当等、特別職の期末勤勉手当等、議員の期末手当の改定などによる増額。
(一般会計分のみ)



◎条例の改正・廃止

- 消防団員の公務災害補償条例の改正
・児童扶養手当に関わる政令の改正にともなう条文の整理。
- 市職員の給与に関する条例の改正*
- 常勤特別職職員の給与に関する条例の改正*
- 市議会議員の報酬等に関する条例の改正*

- トレーニング施設条例の廃止
・「NEOさわやかセンターたかお」を、新年度から「根尾幼稚園」として使用するために廃止、トレーニング器具は根尾診療所に移設しています。
- 国民健康保険条例の改正
・出産育児一時金を39万円から40万4000円に増額するもの。

*給与等の改定について

今回の改定は、人事院勧告によるもので、給料で0.4%(1366円)、ボーナスで0.15月分の7年ぶりの引き上げです。

19年の若年層の引き上げ以降、21、22、23年に合計平均0.5%の引き下げ(若年層以外)を実施してきました。

今回は引き上げてしたが、来年度は平均0.2%引き下げの人事院勧告がだされています。

市長ら特別職、市議会議員のボーナスは、職員に準じて改定されています。

Q&A

12月定例会

●一般質問●

8人が一般質問に立つ



松渡洋子 議員

Q 新しい子宮頸がん検診について

Q1 対象者数・受診率は。コールリコールまたは受診率アップは

A1 コールリコールは、毎年実施

林・健康福祉部長

受診対象者	受診者	受診率
8,324人	3,026人	36.4%
(20代)	858人	37.3%
(30代)	1,219人	52.1%
(40代)	1,265人	59.5%
(50代)	1,058人	48.4%
(60代)	1,632人	36.1%
(70代)	1,306人	15.2%
(80代以上)	986人	1.9%

平成25年度本巢市の年代別受診状況 ▲

平成23年度	16.0%
24年度	17.9%
25年度	14.5%

コールリコールによる受診率の増加状況 ▲

Q2 新しい子宮頸がん検診の導入の考えは

細胞診による単独の検診では、採取も検査も人の手で行うため見落としもわずかにあります。細胞診の際に採取した同じ細胞を利用して、子宮頸がんの原因であるヒトパピロウイルスの感染を調べるHPV検査を併用する検診の導入は。

A2 国・県の動向を注視し、調査・研究します

HPV検査は、従来の細胞診より制度が高く、より効果的なもので、海外、国内においても有効性が認められており、研究します。

Q マイレポシステムの導入は

市民が日常生活の中で見つけた問題箇所（道路、水路、公園、ごみ、公共施設）をスマートフォンアプリを活用して、市の担当課に知らせる事ができるシステムで、市民協働で進め、安心・安全な街づくりのできるこのシステムを研究し取り入れでは。

A 研究します

神谷・総務部長

行政の目の届かないところの課題や問題点を把握し、対応の透明性を高めることができます。今後、市民ニーズに対応するために問題を迅速かつ的確に吸いあげ解決するこの様なシステムを研究していきます。



高田文一 議員

Q 市営バスの運行について

Q1 市民とバス利用者のアンケートの代表的な回答は

A1 「必要である」が78%

神谷・総務部長

市営バスは、「必要である」または「どちらかといえば必要である」の回答は78%で、この5年間で18%増加しています。利用者では、ルートについては7割を超え、便数は66%が「今のままで良い」と回答がありました。

Q2 アンケートを分析し、今後のあり方は

A2 利便性の高い運行形態で

高齢者等の交通弱者の生活の足として、樽見鉄道へのアクセス等の再検証やデマンドバス、福祉有償タクシーの運行併用等利便性の高い運行形態を考えています。

Q 認知症対策について

Q1 本巢市老人福祉計画に認知症対策は

A1 基本目標を達成

林・健康福祉部長

施策の方向性として、①認知症に関する理解の促進②認知症高齢者を地域で見守る体制づくり③認知症高齢者の権利を守る支援の充実の3つの柱を施策として計画します。

Q2 もとす広域連合介護事業計画との整合性は

A2 整合性を図り作成

第6期介護保険事業計画に、「ケアパスの作成」「地域支援推進員の設置」「初期集中支援チーム設置」などの計画策定に整合性を図って作成します。

Q 国道157号（神海地内）整備は

A 歩道等の整備を

大熊・産業建設部長
砂利プラント周辺の道路改良を優先的に測量・設計業務を実施し河川側に歩道も設置されたと聞いています。

今後とも、県に対して区間全体の道路整備について要望します。



▲過去に作成された市営バス路線図、各種計画

●一般質問●



若原敏郎 議員

◎ 本巢市第2次総合計画に向けて

H27年度は本巢市10年間の基本構想終了となる節目、課題となる2点の次期の構想は。

Q1 10年後の人口増減予想は
A1 全体で約3・5%の減少と想定

大野・企画部長

Q2 人口減少の要因は
A2 H22年以降は「社会減」
男性は職業上・学業上、女性

は結婚等による転出が多いです。

Q3 若年女性の流出を止める策は
A3 環境づくりが重要

20〜39歳女性人口は31・3%の減、「魅力あるまちづくり」をめざします。

Q4 通勤・通学の実態と今後は
A4 通勤者7%、通学者は33%が公共交通を利用

神谷・総務部長

岐阜バスの大野穂積線、樽見鉄道に沿線市町で補助金を支出し経営安定を図っています。今後もし便性の高い公共交通の実現をめざします。



◎ 重要な課題を市長は第2次総合計画に反映を

藤原・市長

「公共交通」は、市バスの利便性の向上と、近隣市町と連携し新規路線の設置等が必要です。「今後の人口減少」は、若い女性に魅力を感じる働き場所の確保や、子育てしやすい環境の整備などの強化をしていきます。

◎ 認知症患者への対応は

早期の診断・治療で進行が遅らせることができます。

Q1 把握している人数は
A1 「介護保険認定調査」を受け

林 健康福祉部長

Q2 市の支援策は
A2 見守り活動や、サポーター養成講座の開催等で

H27年度からは「ケアパスの作成」「地域支援推進員設置」「初期集中支援チーム設置」などを考えています。



大西徳三郎 議員

◎ 新たな予算編成について

Q1 新年度予算編成の方針は
A1 最少の経費で最大の効果

藤原・市長

「重点施策10K」として、企業など産業活動支援、観光対策、子育て支援、高齢者対策、危機管理、環境対策、教育の振興、協働の推進、過疎対策、景気・雇用対策の施策を整理・点検し拡充・強化のための予算措置を検討したいと考えています。

Q2 地方創生のもと、地方の知恵
くらべに勝ち抜くための施策は

A2 地方創生も夢ではないかも、国の本気度に期待

国の支援を得て、地域の課題に自由な発想で取り組めるのであれば、知恵と工夫をこらした施策を展開し、職員の英知を結集した取り組みをします。

Q3 人口減少社会の到来に向け、

A3 北部・南部地域への市施は
効率的な良い行政運営

北部地域は定住につながる事業を積極的に推進します。

南部地域は広域行政での運営が必要、ハード・ソフト両面にわたる連携強化を推進します。

◎ 都市計画の見直しを

用途地域が指定されていない白地地域の田園居住地区では、原則、原動機を使う作業所の床面積は150㎡以下の制限があり、新たに起業することは困難な状況です。見直しが必要では。

A 市民の意向を確認しつつ、今後見直しを検討します

大熊・産業建設部長
藤原・市長

特に東海環状自動車道インター周辺や主要幹線道路沿いを中心とした都市計画の見直しを進めます。またその際は、課題となる農地法の規制緩和もあわせて国へ働きかけたいと考えています。



● 一般質問 ●



鵜飼 静雄 議員

Q 地域おこし協力隊について

24年度に根尾地域での「地域おこし協力隊」が導入され、3年の期限をむかえています。

Q1 この間の総括、今後の方針は

A1 引き続き配置します

大野・企画部長

地域に溶け込んだ活動等、一定の成果があり、今後も、引き続き協力隊を配置します。

Q2 定住への具体的支援を

終了後の隊員が地域に根差し、経験を生かして活動してくれるような支援が必要では。

A2 方向性をもって支援します

Q 医療費無料化を18歳まで拡大を

大を

子育て支援のいっそうの拡充のため、現在の15歳までを18歳までに拡大することを検討しています。県内で9自治体が実施しています。

A 子育て支援策の中で検討したい

片岡・市民環境部長
子育て支援効果につながると期待され、検討を進めます。

Q 耐震改修促進について

Q1 市の耐震改修促進計画の進捗状況は

A1 住宅の耐震化率は71%

大熊・産業建設部長

Q2 新基準建築物の耐震診断補助も対象とするよう拡大しては

昭和56年5月31日までの旧基準にたいする助成制度を拡充しては。

A2 検討・研究します

旧基準を優先しますが、他市町の動向も検討・研究します。

Q 入札参加資格停止について

県の資格停止処分を受けた市内業者と直後に工事契約をしたことに、疑問が寄せられました。

Q1 要綱にそって措置したのか

A1 解釈は県基準を準用

神谷・総務部長

11月に要綱を改正しました。

Q2 「他に準ずる」との規定はなく、対応に不備があったと考えるが

A2 議員のおっしゃる通りで、同じ考えです

神谷・総務部長



▲根尾地区の地域おこし協力隊員による活動風景



堀部 好秀 議員

Q 交通安全対策について

本巢市は交通事故加害者率が高く、交通安全に取り組む必要があると思われます。

Q1 本巢市の交通安全対策状況は

A1 法令講習会を始め、各世代を対象に対策を行っています

神谷・総務部長

各地域で法令講習会、また子どもや高齢者を対象に安全教室を開催しています。今後も各関係機関と連携し、交通事故防止に努めます。

Q2 急増する自転車による交通事故対策は

A2 正しい知識と技術の習得を市民に呼び掛けていきます

自転車運転者が起因となる事故も多く、利用者に安全教室を行うと共に、広報紙・販売店等を通じて、適切な運転方法を熟知してもらうよう努めます。

Q 災害時避難所について

本巢市の防災計画ではすべての避難所に救護物資・食料が備蓄されるわけではありません。また、市の施設以外の施設も避

難所に指定しています。

Q1 備蓄のない避難所への対策、また、外部施設への対応は

A1 備蓄している避難所から各避難所に配布します

神谷・総務部長

まずは市内十二ヶ所の小中学校に救護物資・食料を備蓄し、災害時にはそこから各避難所に配布します。また外部施設とは災害時に遅滞なく利用できるよう覚書を締結しています。

Q 防犯対策について

Q1 本巢市が一体となった防犯体制は出来ていますか

A1 警察など関係機関と連携し、犯罪防止に取り組めます

神谷・総務部長

行政、学校、幼兒園、警察など関係機関との情報の共有、連携の強化を図り、犯罪防止に努めていきます。



▲赤色灯付きの多目的トイレ

● 一般質問 ●



江崎達己 議員

Q 子ども議会の開催に向けた取り組みは

他市では、教育の一貫として、子ども議会が夏休み期間を利用し開催され成果をあげられているようです。市で子ども議会開催に向けた取り組みを行ってはどうですか。

A 児童会・生徒会サミットを継続していきたい

白木・教育長

市では、新たに子ども議会を設置するのではなく、今後もこれまでの取り組みを継続していきたいと考えています。

Q 公共施設の整備について

市民のニーズにより公共施設整備が図られてきました。

Q1 かがやきドームに防雨ネットを設置しては

有効活用として、また風雨対策として、防雨ネットを設置し、冬場等の利活用の向上を図ってはどうですか。

A1 カーテン式の簡易的なものが、設置できるか研究します

岡崎・教育委員会事務局長

Q2 運動場等の利活用として、有効的なトイレの設置を図っては

A2 計画的に整備

再整備や増設が必要な箇所については、防災対応や高齢者など弱者に配慮した施設を計画的に整備していきます。

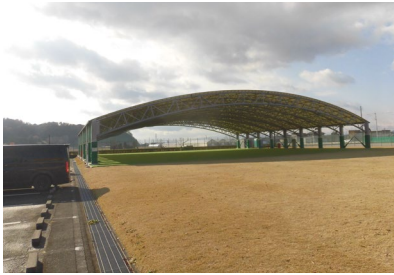
Q 道路等の維持管理等の一策としてサポーターを委嘱しては

多面的に維持管理の向上を図るため、県ではメンテナンスサポーターを委嘱し維持管理が図られています。市でもサポーターを委嘱した取り組みを行ってはどうですか。

A 試行的に実施したい

大熊・産業建設部長

県の取り組みを研究し、メンテナンスサポーター制度を行っていききたい。



▲本庁舎南側にあるかがやきドーム



鏑本規之 議員

Q 真正中学校グラウンド南の雑木林の土地について

真正中学校の生徒や学校関係者から、「なんとかならないか」と耳にします。この雑木林は、40年以上前から現在にいたっています。

Q1 契約等に基づいて施行しては

雑木林（一部）の所有者であるA氏と市との間に、土地交換に係わる覚書（昭和55年2月）や賃貸契約書、土地の交換契約書（昭和56年9月）が存在していますが、それらの書類に従って実行されていますか。

A1 交換契約に基づいて実施

神谷・総務部長

Q2 市名義の土地は市のもので断

定してよい

A2 市有地と認識

真正町からの引き継ぎも問題なしとなっており、市有地と認識しています。

Q 独自の鳥獣被害対策として、処分・加工等の施設建設は

本巢市北部地域は鹿や猪の被害が拡大しており、今年は外山地域で熊の出没も報告されています。猟友会の方の話では、「温暖化の影響で、猪の子ウリボウも寒さで死ぬことが減り、鹿のお産も年二度するものも出てきている」とのこと。

近年では鳥獣対策として鹿や猪の肉を特産物として扱う自治体や企業が増えてきています。鳥獣対策の一端として、鳥獣の処分場、解体施設、ハム・ソーセージ・燻製など加工設備、熟成室、冷凍施設、また加工品や肉を販売する市独自の販売店などの建設を考えてはどうですか。

A 諸条件がクリアできれば

藤原・市長

食品衛生法や製造法、販売の要件が策定されれば、適切な規模の施設に市として支援・協力したいと考えます。



▲真正中学校のグラウンドを上から見た写真

● 本会議質疑 ●

本会議ではこんな質問がありました



A 前年度は44件でしたが、今年度は10月末で総数として50件あります。南部地域ではヌートリア、カラスの駆除依頼が多く、北部地域では猪、鹿の駆除依頼が多いです。また山間部でも、カラス駆除依頼があります。

Q 有害鳥獣捕獲に関して各自治会からの要望はありますか。

A 職員のワークライフバランスを推進するため、ノー残業デー、心の病に対応する予防から職場復帰までの対応マニュアルを作成、定期的な管理職職員の研修、職員の自己申告によるストレスチェックなどを実施しています。

Q 公務員の人事管理に関する報告をうけ、職員の心の健康づくりの推進として、本巢市のこれまでの対応の報告を。

● 委員会活動 ●

～委員会活動～

文教福祉委員会 12月11日(木)

審査付託案件

1. 本巢市トレーニング施設条例の廃止…(全員賛成)

産業建設委員会 12月12日(金)

審査付託案件

1. 指定管理者の指定…(全員賛成)
2. 市道路線の認定…(賛成多数)



▲現地にて説明を受ける産業建設委員の様子

総務企画委員会 12月15日(月)

審査付託案件

1. 本巢市消防団員等公務災害補償条例の一部改正…(全員賛成)



▲樽見鉄道(株)本社内整備場での視察の様子

●特集①●



▲特別養護老人ホームの完成予定図

特別養護老人ホーム建設中

和光会が北方町柱本に、仮称「特別養護老人ホーム・ナーシングケア北方」を建設中で、来年度完成予定です。

内容は、

- ①定員100人(ユニット)
- ②障がい児等の放課後
- ③診療所
- ④デイサービス 定員10人

市補助金4千万円余

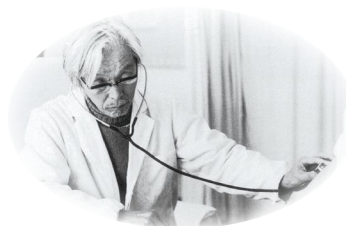
特養建設の事業費8億8100万円にたいし、旧本巣郡2市1町で1億1600万円、この内本巣市は4249万円を補助します。

郷土の偉人、「黒川栄」って？

黒川栄医師(1900～2005)は、昭和27年から60年まで、根尾・国民健康保険診療所長として、山間僻地の医療に多大な貢献をしました。

こんなエピソードが伝えられています。

昭和42年2月、徳山村の急患の報を受けた黒川医師は、吹雪の中、夜間にもかかわらず徒歩で現場に急行。到着後直ちに手術を行い、再び豪雪の中を帰村、ただちに診療所の患者の診療にあたりました。



このように「医は仁術」を実践した

黒川医師は地元住民から「あかひげ先生」と敬い、親しまれました。旧根尾村はこの功績を称え、初の「名誉村民」としました。(藍綬褒章、勲五等旭日賞なども受賞しました。)

*参考…岐阜県医師会報など

議会開会のお知らせ

◆3月2日(予定)

定例会

詳細はホームページをご確認ください。

傍聴におでかけください。

専決処分とは

鹿児島県阿久根市において市長が議会を招集せず、議員報酬を日当制とする条例や副市長の選任などの案件について専決処分を繰り返したことが大きなニュースになったことから、専決処分制度が注目されました。

「専決処分」とは、本来議会の議決が必要な事項について、議会を開く時間的余裕がないときなどにおこなう補助的手段で、次の議会に報告し、承認を求めます。なお、承認されなくても効力は変わりません。したがって、その乱用は戒めるべきです。

今議会では、解散・総選挙にともなう補正予算(選挙費用)の専決処分が報告され、承認しました。



本巣市公式
マスコットキャラクター
もとまる

●特集②●

CCNetが一般質問を放映



▲議場内での撮影風景

ぜひご覧ください。

市議会は、議会の公開をいっそうすすめる手段のひとつとして、CCネットによる一般質問の場面を録画放映することになりました。

実施は新年度からですが、CCネットが試験放送として今議会を放映、3月議会も放映予定です。

写真のひろば



改築された席田小学校体育館(2年生児童の体育授業の風景)



工事中の大塚古墳公園



能郷白山山頂から見る山なみ



外山街づくりウォーキング (10月25日)

●特集③●

児童会・生徒会サミット
岐阜県教育長表彰を受賞



▲児童会サミットの様子

本巣市内8小学校、4中学校の児童会・生徒会サミットの取り組みが評価され、昨年11月11日、岐阜県教育長表彰を受けました。

サミットは6年前にスタートしました。その目的は、子どもたちに主体性・自主性を培い、本巣市を担う市民として「ふるさとを愛する心・自治力・リーダー性」を培うことです。

児童会サミットでは、「エ」活動やあいさつ運動、生徒会サミットでは「清掃、人権、合唱やあいさつ活動」を交流し、互いのよさを学びあってきました。

●審議結果および各議員の表決●

【表示記号】 「○」…賛成 「×」…反対 「―」…欠席・除斥等による不参加 「／」…議長のため採決に加わらない

平成 26 年 第 5 回 定 例 会																						
議員名(議席番号順) 議案番号・議案名等			議決結果	堀部	江崎	鏑本	黒田	船渡	臼井	高田	高橋	安藤	道下	中村	村瀬	若原	瀬川	後藤	上谷	大西	鶴飼	
				好秀	達己	規之	芳弘	洋子	悦子	文一	勝美	重夫	和茂	重光	明義	敏郎	治男	壽太郎	政明	徳三郎	静雄	
市長提出議案	議案第 52 号	本巣市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	×	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第 53 号	本巣市常勤の特別職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	×	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第 54 号	本巣市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	×	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第 58 号	平成26年度本巣市一般会計補正予算(第4号)について	可決	○	○	×	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

平 成 2 6 年 第 5 回 定 例 会 （全会一致で可決された議案）					
市長提出議案	報告第 1 1 号	専決処分の承認を求めることについて（平成26年度本巣市一般会計補正予算（第3号））	市長提出議案	議案第 5 7 号	市道路線の認定について
	議案第 5 1 号	本巣市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例について		議案第 5 9 号	平成26年度本巣市水道事業会計補正予算（第1号）について
	議案第 5 5 号	本巣市トレーニング施設条例を廃止する条例について		議案第 6 0 号	本巣市国民健康保険条例の一部を改正する条例について
	議案第 5 6 号	指定管理者の指定について			

※議会だより第44号の審議結果および各議員表決の訂正について
第44号のP14掲載の審議結果および各議員の表決において、表記の一部に誤りがありました。市長提出議案認定第1号の表決が上段の表決のわかれたものと、全会一致で可決された議案の欄の両方に表記されていましたが、正しくは上段の表決のわかれたものでした。お詫びして訂正いたします。

日 時	場 所	会 議 名 等
1月14日(水)	本庁舎	議会だより編集特別委員会
1月9日(金)	本庁舎	議会だより編集特別委員会
12月25日(木)	本庁舎	議会だより編集特別委員会
12月18日(木)	本庁舎	議会だより編集特別委員会
12月17日(水)	本庁舎	本会議(閉会)
12月15日(月)	本庁舎	全員協議会
12月12日(金)	糸貫分庁舎	議会運営委員会
12月11日(木)	真正分庁舎	総務企画委員会
12月9日(火)	本庁舎	産業建設委員会
12月8日(月)	本庁舎	文教福祉委員会
11月27日(木)	本庁舎	本会議(一般質問)
11月25日(火)	本庁舎	本会議(閉会)
11月20日(木)	本庁舎	全員協議会
11月18日(火)	本庁舎	議会運営委員会
11月17日(月)	西濃環境整備組合	もとす広域連合
11月10日(月)	本庁舎	議会臨時会
11月7日(金)	本巣消防本部	議会運営委員会
11月6日(木)	開市	西濃環境整備組合議会
11月5日(水)	本庁舎	議会臨時会
11月4日(火)	本庁舎	中濃十市議会議員会
11月3日(月)	本庁舎	議員研修会
11月2日(日)	本庁舎	本巣市功労者・善行者表彰式
11月1日(土)	本庁舎	本巣市議会議員会

議員活動日誌

● 市民の活動広場 ●

席田郡1300年、ふるさとの歴史を感じてみませんか

本 巢 市 語 り べ ボ ラ ン テ ィ ア の 活 動

ことし2015年は、715年に席田君迹近(むしろだきみじこむ)と新羅人74家が、本巢郡から分かれて席田郡を建てて1300年にあたります。この記念すべき年に、船来山古墳群を中心とした「語りべ」ボランティアの活動を紹介します。

語りべ ボランティアとは

平成19年に立ち上げられたボランティア組織です。船来山古墳群を拠点に、最近では根尾谷断層、山口城跡等、市内のほかの遺跡にも活動を広げ、本巢市の歴史をつなげるように活動を展開しています。

「ふるさと学習ロマンプロジェクト」として、年間を通した活動をしています。

8月17日(日)

船来山5号墳測量調査 体験学習

小中学生、保護者の受講生が、高校生のサポートのもと、標高111.6mの等高線を測量し、測量図に書き込みました。

ミュージアムフォーラムで事例報告…1月31日

美濃加茂市で開催の「文化遺産と市民—その関わり合いを考える2015」で、語りべボランティアが報告しました。

10月11日(土)

「船来山清掃ボランティア・古墳さがし・クリスマスリース材料さがし」

11月22日(土)

ふるさと学習草刈ボランティアの成果! リースづくり

リースの土台は、10月の船来山古墳群清掃ボランティアで刈り取った葛、アセビのツルで作ったもの。7月に、当講座で植えた古代米も穂首刈りで収穫を行い、刈り取った稲藁も飾り付けました。



当初から活動に参加している林一夫さん(76)は、「自分も勉強しながら、この雄大な古墳のこと、船来山のことを知ってもらおうことがうれしい。」とボランティアのやりがいを語っています。

27年度の「ふるさと学習ロマンプロジェクト」受講生を募集しています。

詳しくは、本巢市ホームページまたは教育委員会社会教育課(323-7764)まで。



議会だより編集特別委員会

◎鵜飼静雄

○高田文一

高橋勝美

臼井悦子

江崎達己